食シーン　5　間食

ﾒｲﾝﾀｰｹﾞｯﾄ　中高生男女

●甘太郎は都内でもちょっと名の通った有名私立高校の1年生。
中学の頃から見よう見ﾏﾈではじめたｺﾞﾙﾌを本格的にやってみたいと思い、ｺﾞﾙﾌ部に籍をおいている。中学時代の仲間に会う時は鼻高々なのだが、実は毎日基礎ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞと素振りばかり…。ﾎﾞｰﾙにさわることもままならない。他の運動部の連中に比べるとたいして体力を使っていないのに腹の減ること減ること！（ｽﾄﾚｽかな?）そんな時点在するCVSはまさにｵｱｼｽ。今ではCVSに寄ることが生活ﾊﾟﾀｰﾝの一部でもあり、日課でもある。

●お腹が減ってﾍﾟｺﾍﾟｺの時はまず肉まんかﾊﾟﾝ、ちょっと食べたいなぁ…という気分の時にはお菓子。ﾎﾟﾃﾄﾁｯﾌﾟｽやﾎﾟｯｷｰなどを買う。お菓子は100円ちょっとというのが買いやすい。150円は高いという感覚だ。そういえば、塾に通っていた頃、みんなCVSでｸﾗﾝｷｰﾁｮｺを買っていたが100円の割においしくてﾎﾞﾘｭｰﾑもあったから人気がある。そういえば最近あまり見ないなぁ。CVSは、新製品が常にあり、いろいろ試せておもしろいけど、気に入ったものを再び買いに行くと、ないことが多いのでｶﾞｯｶﾘする。

●駅に行くまで何軒もCVSがあるので“今日どこいく？”が、合言葉になっている。ﾏﾝｶﾞを立読みしているﾔﾂ、店先でおでんを食べるﾔﾂなど駅へ行くまでのCVSはすべてﾎﾞｸ等の高校の生徒に占領されている。みんなCVSに立寄ることがｸｾになっているようだ。

甘太郎君のﾆｰｽﾞ	・放課後には、友達とどこかにちょっと寄り道したい。（CVSに行く背景） ・放課後には、ちょっとお腹を満たしたい。 ・すぐその場で食べられるもの、歩きながらでも食べられるものを食べたい。
甘太郎君と同じようなﾆｰｽﾞをもつﾀｰｹﾞｯﾄの広がり	◆すべての自宅通学の学生（中学生～大学生） ◆塾通いの学生・予備校生

望まれるもの

放課後（部活/塾）から自宅までの間で小腹を満たすためCVSは学生達のｵｱｼｽという役割を担っている。消費が集中する学校付近のCVSではどうしても品薄になりがちである。その場で食べる、また歩きながら食べる夏場・冬場それぞれに対応する定番的分野でありながら常に新製品が展開されるような新たな軽食商品が望まれる。

Ideaの KEY WORD	1年中HOTなものがある／止渇ﾆｰｽﾞ／その場で飲食できる／種類が多い中から選びたい／新製品への期待

［Idea例］
①ﾁﾙﾄﾞﾋﾟｻﾞ　②ﾋﾟﾛｼｷ　③ｱｯﾌﾟﾙﾊﾟｲ　④ﾎｯﾄﾃﾞｻﾞｰﾄ　⑤ｳｫｰｷﾝｸﾞﾋﾟｻﾞ　⑥ｸﾚｰﾌﾟ

ﾍﾞﾈﾌｨｯﾄ	・店頭や歩きながら食べることができる ・消化がよく、夕食や勉強の妨げにならない ・お菓子の代替にもなり、健康的なｲﾒｰｼﾞ